

かわにし

議会だより

第146号
2021
7.15



川西町議会H.P
QRコード

願いを込めて 美郷幼稚園の七夕かざり

美郷幼稚園 P20に関連記事

課題解決に特別委員会	… 2・4
コロナ対策に万全を 補正予算	… 6
コロナ対策等 町政をたず	… 10

課題解決に特別委員会設置

5月臨時会

新体制スタート

議会構成決定

川西町議会議員任期4年の内、各常任委員会の所属は2年と定められている。5月7日に臨時会を開催し、各議員の所属替えを行った。心機一転、新庁舎・新議場での後期2年の議会体制がスタートした。

議会の議長は4年、一議員が4票となり、副議長は申し合わせにより2年とされている。伊藤寿郎議員を副議長に選出した。

前加藤俊一議長逝去により1月29日の臨時会において、議長に鈴木幸廣副議長を、副議長には伊藤寿郎議員を選出していた。

副議長は残り期間がなくなったことから、辞職を許可した後、副議長選挙が行われた。議会では就任希望者の所信表明を行うとしているため、休憩中に所信表明が行われた。投票の結果、伊藤寿郎議員が9票、橋本欣一議員が9票、橋本欣一



副議長に
伊藤寿郎議員

また、置賜広域行政事務組合議会議員、置賜広域病院企業団議会議員も新たに選出された。なお、臨時会では旧庁舎跡地活用調査特別委員会を設置、専門性を持った特別委員会の設置で課題解決の調査研究が進む。(関連4・5ページ参照)

- 総務文教常任委員会
 - 委員長 井上 晃一
 - 副委員長 渡部 秀夫
 - 委員 淀部 秀夫
 - 委員 橋本 欣一
 - 委員 神村 建二
 - 委員 伊藤 寿郎
- 産業厚生常任委員会
 - 委員長 高橋 輝行
 - 副委員長 島貫 偕行
 - 委員 伊藤 進
 - 委員 吉村 徹
 - 委員 寒河江 明子
 - 委員 遠藤 明子
- 置賜広域行政事務組合議会議員
 - 委員長 伊藤 進
 - 副委員長 寒河江 司
 - 委員 高橋 輝行
 - 委員 橋本 欣一
 - 委員 神村 建二
 - 委員 井上 晃一
- 置賜広域病院企業団議会議員
 - 委員長 鈴木 幸廣
 - 副委員長 鈴木 幸廣
 - 委員 淀部 秀夫
 - 委員 神村 建二
- 議会運営委員会
 - 委員長 伊藤 進
 - 副委員長 寒河江 司
 - 委員 高橋 輝行
 - 委員 橋本 欣一
 - 委員 神村 建二
 - 委員 井上 晃一
- 議会図書室運営委員会
 - 委員 伊藤 進
 - 委員 高橋 輝行
 - 委員 橋本 欣一
 - 委員 井上 晃一
- 広聴広報常任委員会
 - 委員長 橋本 欣一
 - 副委員長 遠藤 明子
 - 委員 伊藤 進
 - 委員 伊藤 寿郎
 - 委員 寒河江 明子
 - 委員 井上 晃一
- 議会選出監査委員
 - 議長 鈴木 幸廣
 - 副議長 伊藤 寿郎
 - 委員 橋本 欣一
 - 委員 神村 建二
 - 委員 吉村 徹

14番 鈴木 幸廣 至誠一貫・誠心誠意川西町の為に頑張ります	13番 伊藤 寿郎 先憂後楽Ⅱ町のため力を尽くしてまいります	12番 欠員 故加藤俊一氏の逝去により欠員	11番 高橋 輝行 住みよい街をつくる熱意に燃え、批判と監視をします	10番 淀 秀夫 新庁舎が完成し私は心を新たな気持ちでいきます	9番 橋本 欣一 より開かれた議会を目指し広報活動を進めていきます	8番 神村 建二 議会拠点も新装庁舎に移り、心引締め進んでいきます	7番 伊藤 進 まちづくりに、一意専心、取り組んでいきます	6番 島貫 偕 早いもので2年が過ぎました。がんばっています	5番 吉村 徹 産業振興と鳥獣被害対策に取り組みます	4番 寒河江 司 後半戦になり町議会議員として邁進します	3番 渡部 秀一 中心市街地のより良い形成を目指し頑張ります	2番 遠藤 明子 女性の視点を広報活動に取り入れていきます	1番 井上 晃一 議会と川西町に新しい風を吹き込みます
--	--	-----------------------------	--	---	---	---	---	--	--------------------------------------	--	--	---	---------------------------------------

各議員に抱負を聞きました。

6月定例会の
あらまし

第2回定例会が6月11日から24日までの14日間の会期で開かれた。
第1日目に、令和2年度の繰越計算書の報告、財政援助団体の経営状況3件の報告の後、3会計補正予算の専決処分を承認した。令和3年度の3会計補正予算の審査を予算特別委員会に、条例2件、町有地の貸付、請願2件の審査を各常任委員会に付託した。
第4日目に4人、5日目に2人の一般質問を行い、コロナ対策、旧庁舎跡地活用や福祉政策について町政をたじた。
第4日目以降に、予算特別委員会、常任委員会、分科会を開き、議案を審査した。

最終日に予算特別委員会の採決後本会議を開き、付託した6議案を原案通り可決した。請願1件が採択、1件が継続審査となり、意見書が1件出された。
議員発議により議会活性化調査特別委員会が設置された。
これにより、先に設置された、置賜農業高等学校存続に関する特別委員会（3月30日設置）、主要地方道米沢飯線管沼峠整備に関する特別委員会（3月30日設置）、主要地方道米沢飯線管沼峠整備に関する特別委員会（3月30日設置）、さらに、旧庁舎跡地活用調査特別委員会（5月7日設置）とともに、4特別委員会が課題解決のための、専門的な調査活動が動き出した。

議員定数・報酬を検討 議会活性化調査特別委員会を設置

議会活性化調査特別
委員会は、議長を除く
12人で構成し、議会活
性化に関する調査研究
とした。さらに論点整
理と進め方の検討のた
め4人の小委員会を置
くこととした。
具体的な調査内容は
①議員定数に関するこ

全国的な問題として、
町村議会の議員のなり
て不足が深刻化してお
り、議会活性化に向け
て、報酬、政務活動費
を含めて総合的に定数
を検討することとして
いる。
全国的な問題として、
6月定例会以前に設
置された三つの特別委
員会の全体会が開催さ
れ、それぞれ活動内容
が報告された。
置賜農業高等学校存
続に関する特別委員会
では、船山県議に対す
る要望書の手交、説明
が行われた。



川西町唯一の高校を守れ = 置賜農業高等学校



早期整備が望まれる菅沼峠

置農

置賜農業高等学校存続に
関する特別委員会

- 3/30 臨時会にて設置
- 委員長 島貫 偕
 - 副委員長 井上 晃一
 - 委員 議長を除く
議員全員
 - 小委員会委員長 伊藤 進
 - 小委員 高橋 輝行
遠藤 明子

跡地利用

旧庁舎跡地活用調査
特別委員会

- 5/7 臨時会にて設置
- 委員長 遠藤 明子
 - 副委員長 渡部 秀一
 - 委員 議長を除く
議員全員
 - 小委員会委員長 神村 建二
 - 小委員 高橋 輝行
井上 晃一

菅沼峠

主要地方道米沢飯線管沼
峠整備に関する特別委員会

- 3/30 臨時会にて設置
- 委員長 淀 秀夫
 - 副委員長 吉村 徹
 - 委員 議長を除く
議員全員
 - 小委員会委員長 寒河江 司
 - 小委員 高橋 輝行
渡部 秀一

議会活性化

議会活性化調査
特別委員会

- 6/24 定例会にて設置
- 委員長 伊藤 寿郎
 - 副委員長 井上 晃一
 - 委員 議長を除く
議員全員
 - 小委員会委員長(委員長兼務) 橋本 欣一
 - 小委員 寒河江 司
遠藤 明子

補正 予算

コロナ対策施設改修へ

空家対策事業進む

一般会計補正予算は8978万円。低所得者の子育て世帯への生活支援を増額。主な補正は、新型コロナウイルス感染症対策事業、空家対策事業、

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源に、小中学校の水道蛇口をレ

バーハンドルに変える工事、フレンドリーラザ、体育館およびクラブハウスの自動水洗化とエアコン設置、さらに、中郡、玉庭センターのトイレ改修、大

塚センターのエアコン設置、自動水洗などである。帰省を自粛した県外在住の本町出身の学生への支援として、農産物等を支援する事業な

どである。

過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業

総務省支援事業で、さらによしまネットワーク「誰ひとり取り残さない支えあいの地域づくり事業」に1242万円が交付される。

空家対策事業

現在、町内に約300戸の空き家がある。現状で倒壊危険がある空家を特定空家に指定し管理を徹底するように勧告している。町内には2戸の特定空家があり、そのうちの1戸を除却（解体撤去）するもので、地域住民からの長年の要望が叶うことになる。

低所得者の子育て世帯への生活支援特別交付金事業

主な事業は、WEBアプリ開発、地域内移動支援事業として電動カートのリース、災害対応としてレスキューボート、360度LED投光器などを整備するもの。

国の給付事業で、住



これで一安心。感染予防の決め手、ワクチン接種

主な質疑

高橋 時間外等の労働管理について、どのように行っているか。

総務課長 職員の時間外も交付金の対象となる。

問 公共施設等総合管理計画進行管理事業はどのように進めるのか。

まちづくり課長 専門業者による外観調査と法定調査結果による施設の劣化状況を調査し、平成28年に作成された現計画を修正するものである。

魅力ある園芸大町国やまがた所得向上支援事業の内容は、

産業振興課長 町内法人に対する女性従業員用トイレ、手洗い設備の設置補助である。

長時間労働の教職員の健康管理はどうなっているのか

教育文化課長 産業医による面談を実施し、健康チェックを行っている。

総括質疑

高橋 時間外等の労働管理について、どのように行っているか。

総務課長 労務管理については、パソコンの使用時間と時間外勤務命令を確認することで、正確な把握を行うとともに、特定の職員に業務が偏らないようグループ会議で確認している。

高橋 コロナ関係の予算が随所に出てくる。中でも、職員の業務が増えて負担が掛

問 若者定住支援事業増額の理由は、

念品（遅筆堂文庫トートバック）を送付した。

令和3年度各会計補正予算

会計別	歳入歳出予算	議決の内容
一般会計(第2号)	114億205万円 (8978万円を追加補正)	全員賛成により可決
下水道事業特別会計(第1号)	5億1665万円 (1122万円を追加補正)	全員賛成により可決
介護保険事業特別会計(第1号)	19億9239万円 (31万円を追加補正)	全員賛成により可決

一般会計補正予算(第2号)の主な内容

(歳出)	
過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業 補助金	1242万円
公共施設等総合管理計画進行管理事業 委託料	350万円
低所得の子育て世代への生活支援特別給付金事業	1250万円
空家対策事業	280万円
強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業	878万円
新型コロナウイルス感染対策事業	330万円
(歳入)	
特別交付金	150万円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	194万円
子育て世帯生活支援金給付国庫補助金	1566万円
魅力ある園芸大町国やまがた所得向上支援事業費県補助金	94万円
自治宝くじコミュニティ助成金	390万円
財政調整基金繰入金	4285万円

条例

コロナの定義と介護保険料減免

国民健康保険条例の一部を改正
介護保険条例の一部を改正

病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る）である感染症に改める。

低所得層である第1段階から第3段階までの保険料の軽減を実施することで、第1号被保険者の負担軽減を図り、新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる世帯の保険料減免等を実施、令和4年3月31日まで延長するもの。

段階	令和3年度～5年度 本来の率及び保険料		令和3年度～5年度 軽減後	
	率	保険料	率	保険料
第1段階	0.50	35,400円	0.30	21,240円
第2段階	0.75	53,100円	0.50	35,400円
第3段階	0.75	53,100円	0.70	49,560円
第4段階	0.90	63,720円	同 左	同 左
第5段階	1.00	70,800円		
第6段階	1.20	84,960円		
第7段階	1.30	92,040円		
第8段階	1.50	106,200円		
第9段階	1.70	120,360円		

臨時議会

第4回臨時議会 5月7日

地方税法の一部改正により、町税条例、町税条例等の一部を改正する条例、町固定資産評価審査委員会条例、町都市計画税条例の一部を改正する。

- 主な改正内容**
- (1) 町税条例関係
 - ① 固定資産税の負担調整措置を、令和3年度に限り、税額が増加する土地について前年度に据置き。
 - ② 軽自動車税環境性能割り適用期限を9カ月延長。
 - ③ 個人住民税から控除する住宅ローンの控除の適用期限を延長。

第5回臨時議会 5月21日

一般会計補正予算（第1号）については、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業の補正で1億6865万円の追加。予算総額113億1227万円となるもの。

- (2) 川西町税条例の一部を改正する条例の一部改正関係
 - ① 町条例の条文を法律の改正に沿った内容に変更するもの。
- (3) 川西町固定資産評価審査委員会条例の一部改正関係
 - ① 行政手続きの簡素化に伴い審査申出時の書類の押印を廃止するもの。
- (4) 川西町都市計画税条例の一部改正関係
 - ① 町条例の条文を法律の改正に沿った内容に変更するもの。
 - 施行 公布の日から施行し、令和3年4月1日から適用

定例会まで2回の臨時議会が開催された。それぞれの議会で議決内容をまとめた。

全員賛成により可決
議員の構成替え（p3参照）

全員賛成により可決
一般会計補正予算（第1号）については、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業の補正で1億6865万円の追加。予算総額113億1227万円となるもの。

全員賛成により可決
財産の取得
ロータリー除雪車（2・2m級）
指名競争入札による落札者
昭建機株式会社
代表取締役 石川 清
契約金額（税込）
4488万円（1台）

全員協議会

5月14日に、新型コロナウイルス感染症対策と山形県に対する川西町重要事業要望項目の説明があった。

6月21日には、コロナワクチン接種状況の説明、観光基本計画などの説明があった。

説明があった。

また、議場内での電子機器の使用は禁止されていたが、機器使用を可能とするための議会会議規則の改正内容の説明も行われた。

ワクチン接種状況報告と県に対する要望項目
(全員協議会5月14日)

山形県に対する22項目の令和3年度川西町重要要望事項の説明があった。

ワクチン接種状況と今後の接種、観光計画など
(全員協議会6月21日)

ほしい、単独項目の羅列だけでなく、総合的に調整した要望にすべきなどの意見が出された。



議会・町一丸となり要望活動 = 県置賜総合支庁

目的の令和3年度川西町重要要望事項の説明があった。

質疑では、要望が一つでも叶う努力をしてほしい、単独項目の羅列だけでなく、総合的に調整した要望にすべきなどの意見が出された。

た。ダリヤ園を含むふれあいの丘との一体的な管理体制の構築が必要、と課題に挙げている。また、まちなか周遊を楽しむ飲食店との連携も必要としている。

③ 置賜広域行政事務組合議会、置賜広域病院企業団議会の報告
それぞれの議会構成員の変更と補正予算の可決が報告された。

④ 議会会議規則の改正
男女の議員が活動しやすい環境整備のため、出産、育児、介護の欠席理由などを整備するため。

また、会議中に電子機器（パソコン、タブレット端末、スマートフォン、録音機、プロジェクターなど）の議場への持ち込み、使用を可能にする改正の協議がなされた。



タブレット活用で会議もスムーズに

コロナ

新型コロナ新生活様式実践の対策は

町長 一 社会経済活動の維持と感染防止の両立



淀 秀夫 議員

淀 中国武漢で発生した新型コロナウイルスは、世界中で蔓延している。川西町でも30人が感染している。

町長 山形県は感染予防の対策の一つとして、新生活様式を実践しようとのぼり旗を作った。川西町には30本が配られたが、町ではどう生かしたか。

町長 のぼり旗は町内に設置し感染対策意識の啓発を図った。また、新型コロナウ

淀 イルス感染症対策本部会議をこれまで38回開催し、情報の収集および共有、対応策の協議、情報の発信などを行いながら感染拡大防止対策を講じた。

町長 会議の開催では、オンライン会議の推進、人の移動では、感染が流行している地域との移動制限。役場における新生活様式の

淀 対応では一人ひとりが感染対策の徹底に努めた。

町長 インターネット予約医療機関での個別接種の推進もしている。

淀 ワクチン接種の予約電話が、なかなか通じないという声が多かったが、町の今後の対策は、

町長 現在は受付電話回線を4回線から8回線に増設。

淀 ニュートンはペストが流行した時、故郷の



感染予防のため、オンラインで開催された議会の研修会



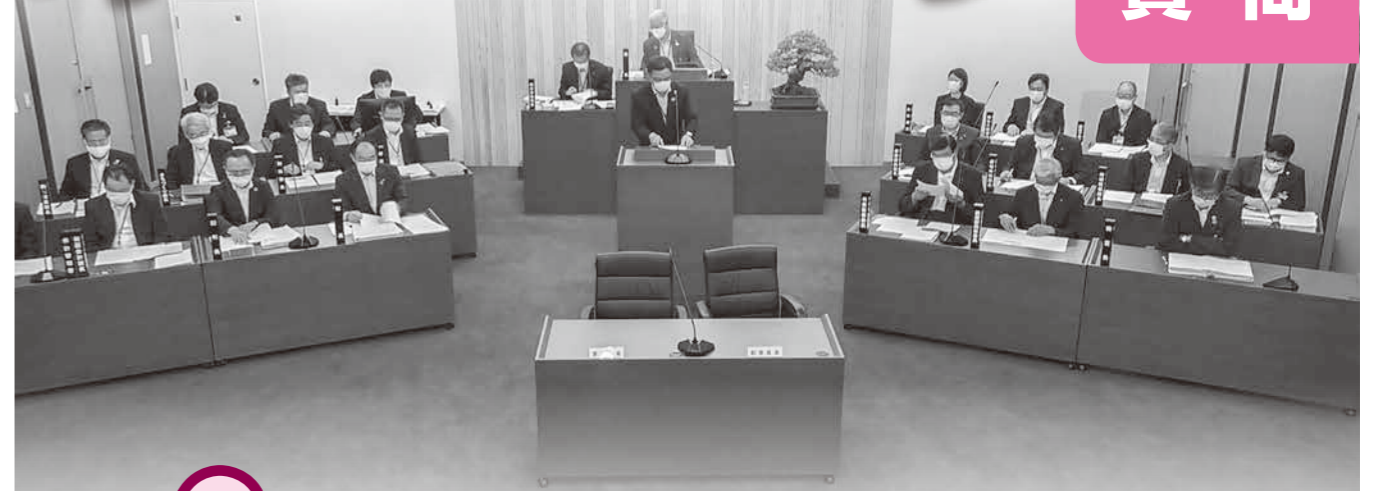
コロナ感染予防を訴えるのぼり旗 = 新庁舎

村でリンゴが落ちたことをヒントに万有引力を発見し、新たな価値

観を見出した。コロナウイルスが収束することを切に望む。

町政をただす

一般質問



6人の議員がするどく一般質問

定例会第4日目と5日目に一般質問が行われ、6人の議員が町政について質問しました。(発言順)に掲載します。

<p>淀 秀夫 議員 (11ページ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナ対策は 2 予防ワクチン国のやり方に疑問 	<p>遠 藤 明 子 議員 (14ページ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者健康福祉計画・介護保険計画は 2 「介護老人保健施設かがやきの丘」の要支援認定者対象の入浴提供は 3 射撃練習場のトイレ整備は
<p>神 村 建 二 議員 (12ページ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ヤングケアラーの対応は 2 コロナ禍の学校健康診断の課題は 	<p>橋 本 欣 一 議員 (15ページ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 加齢性難聴の支援と聞こえのバリアフリー 2 町役場跡地利活用計画は
<p>吉 村 徹 議員 (13ページ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 鳥獣被害対策は 2 新型コロナワクチン接種は 	<p>高 橋 輝 行 議員 (16ページ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 第三者委員会は 2 当初予算案否決は 3 まちづくりの進め方は

一般質問は、議会ホームページの録画中継によって見ることができる。(http://www.town.kawanishi.yamagata.jp)

まちの未来が見える(6月定例会の傍聴者は5人)
議会傍聴においでください
 次回定例会は9月です

どなたでも傍聴できます
 (事前連絡は不要です。役場3階におこし下さい)
 定例会本会議、予算特別委員会はNCV、インターネットで生中継。議会フェイスブックもご覧ください。



川西町議会H.P QRコード

鳥獣害

今年度の鳥獣被害対策は 町長 一 適正な捕獲作業を行う

吉村 昨年の鳥獣等の被害およびクマの捕獲数はこれまでにない状況となったが、今年度の鳥獣被害対策についてどのように考えているか。

町長 この春の鳥獣による被害や目撃状況としては、上小松、玉庭、大舟、朴沢地区からイノシシによる農地の掘り起し被害の報告を受けている。サルやサギ等の被害については農作物の初期生育期であることからまだ確認されていないが、玉庭御伊勢町地区内にサル対策の大型の捕獲おりを設置している。

クマについては、4月に大塚地区、6月に東沢地区で目撃情報があり、注意深く監視する必要がある。今年度の鳥獣被害対策については、川西町農作物鳥獣被害防止協議会を核として、有害鳥獣の目撃、被害情報の収集と町民への発信、適正な捕獲作業を行うこととされている。

吉村 県の「第2期山形県イノシシ管理計画」についての情報は。

町長 市町村の被害防止計画に基づき実施する被害防止活動を支援し、「被害防止

対策」、「生息環境管理」および「捕獲対策」を組み合わせた総合的な取り組みを推進する事となっている。

吉村 集落単位で取り組むに当たっての支援策は。

町長 今年度、国庫補助を受けて県が実施する「令和3年度地域ぐるみで行う鳥獣被害対策支援事業」に採択され、モデル地区として玉庭地区が指定を受け、イノシシ、クマ、サルを主な加害鳥獣とする対策を実施する。集落単位の活動に対する支援については今後、他市町の取り組み

み事例等を調査しながら検討していく。

吉村 広域的連携についてどのように考えているか。

町長 市町村の垣根を越えた連携が重要であり、県が主体となり市町村、猟友会、JA等の関係機関によって構成する第2種特定鳥獣連絡協議会が設置されている。

6月12日現在の予約状況が集団・個別二つの接種手段で65歳以上の対象者のうち74・6パーセントの方々が接種する見込みとなっており、7月中旬に8割程度の方々が接種完了の見通しとなっている。



被害減少対策に一苦勞 = 捕獲おりの設置

一般質問

介護

ヤングケアラーへどう取り組むか

町長 一 国の制度内容を受け、支援策を講じていく



神村建二 議員

神村 ヤングケアラーとは、家族の介護やケア・身の回りの世話を担う18歳未満の子どものことで、全国調査では20人に1人がヤングケアラーになっている。ヤングケアラーは1日平均4時間も家族の世話に当たっており、学業にも影響が出ている。

行政の役割として、困難を抱えた子どもや家族の支援を行っている。

くことが大変重要だと考えるが。

度「要受診」と判定された子どもの43%が医療機関に行っていないとの調査結果が公表された。



家族に代わり、幼い子どもに世話をしている



障がいや病気のある子どもに世話をしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づきをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

あなたの周りにこのような子どもがいませんか！

ヤングケアラーの言葉事態が浸透しておらず、自分が該当すると理解していない子どもがいることが想定される。相談に至っていない場合もあると考えられるので、概念について周知を行っている。

うとともに、町報などで広く町民に伝え、改善を図っていきたい。ヤングケアラーの対策については、今後厚労省と文科省合同で支援制度を検討していくので、その内容を受け本町として支援策を講じていく。

コロナ禍で子どもの健康の悪化が顕著になり、将来の健康格差も懸念される、いまこそ自治体や学校医らが連携し、保護者への啓発を図る必要がある、と指摘されているが。

本町においても町内の全小中学校を対象に再調査を行った。小中学校とも、歯科、耳鼻咽喉科、視力検査で要受診者数な並びに未受診者が多い状況となった。

6月12日現在の予約状況が集団・個別二つの接種手段で65歳以上の対象者のうち74・6パーセントの方々が接種する見込みとなっており、7月中旬に8割程度の方々が接種完了の見通しとなっている。

※ヤングケアラー 通学や仕事のかたわら障害や病気のある親や祖父母、年下のきょうだいなどの介護や世話をしている18才未満の子どもを指す

旧庁舎跡地

庁舎跡地利用のスケジュールは

町長 一 議会特別委員会と協調する

町長 通いの場等に理学療法士や作業療法士等のリハビリテーション専門職を派遣し、高齢者の身近なところで介護予防活動に取り組んでいく。百歳体操をツールとした住民主体の通いの場は現在37カ所あり、継続支援する。また、コロナ禍での事業の推進は、3蜜を避けるなど感染防止対策の徹底に努め、事業推進を図っていく。

遠藤 要介護（要支援）者の認定率が増加している。介護認定を策を設け、介護認定を

町長 第8期計画では、高齢者人口が増えるやかに減少すると推計し、認定者数もわずかに減少すると捉えている。目標達成のため、介護予防事業に重点施策を設け、介護認定を

遠藤 「かがやきの丘」では、要支援1・2の方を対象に、今年9月末日で入浴提供を終了すると聞く。当該事業所が決めること

町長 65歳以上の2人に1人は難聴といわれ、ゆとり進行するので、気づきの遅れから、生活の質の低下による認知症につながる可能性が高くなる。検診メニューに聴覚検査を入れて早期発見すべきと思う。

遠藤 町では聴覚検査には聴覚検査ではないが、教育委員会では聴力検査を行うオーディオメーターを保有しているため、今後活用策を検討したい。

橋本 難聴者には、早期の補聴器使用が、認知症予防につながる。しかし、補聴器自体が高額であるため、

町長 利用者や家族の介護力等を担当ケアマネジャーと検討し、適切な支援を受けられるよう努める。より質の高いサービスを提供したい。

遠藤 利用者や家族の介護力等を担当ケアマネジャーと検討し、適切な支援を受けられるよう努める。より質の高いサービスを提供したい。

町長 高度、重度難聴者の身体障がい者手帳所有者に対しては医師の診断のもと、補装具費の支給を行っている。県内で補聴器補助を行っている自治体はない。今後県との動向を調査し支援を検討していく。

介護

一般質問

介護予防事業の拡充はどういうものか

町長 リハビリテーション専門職派遣事業に取り組む

遠藤 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を見ると、高齢化率の上昇で介護サービス需要が高まり、介護支援等日常生活のサービス提供体制が追い付かないのではと心配する。今後、介護予防事業をどのように拡充していくのか。また、コロナ禍における事業の推進をどうするか。

町長 地域振興拠点施設整備推進委員会を設置し、課題および計画内容の整理と再検証作業を行いながら作業を進めている。議会の旧庁舎跡地利用調査特別委員会でも審査中であり、結果を踏まえ検討精査を行う。

橋本 議会の審査待ちばかりではなく、検証作業の結果を踏まえ町としての案を提示

町長 3月定例会で否決された役場跡地利用計画（地域振興拠点施設整備計画）は再考され、再提案されるが、そのスケジュールはどうなっているのか。

町長 3月定例会で否決された役場跡地利用計画（地域振興拠点施設整備計画）は再考され、再提案されるが、そのスケジュールはどうなっているのか。

町長 3月定例会で否決された役場跡地利用計画（地域振興拠点施設整備計画）は再考され、再提案されるが、そのスケジュールはどうなっているのか。



遠藤明子 議員



気軽に取り組める介護予防と認知症予防体操



橋本欣一 議員

聞こえが悪いとこんな支障が…

- ▶銀行や病院などで名前を呼ばれても気づかない。
- ▶車が近づく音やクラクションに気付かないので交通事故のリスクが高まる。
- ▶聞き返しや聞き間違いが増える、TVの音が大きいと注意される等から人間関係が悪化することも。
- ▶会話が面倒となり交流が減ると孤独感・喪失感が募り、抑うつ状態となり、認知症につながる可能性も。

心あたりがありませんか。耳の老化に注意しましょう

いいね！かわにし 街角インタビュー



大橋 信さん(会津若松)
毎年楽しみに来ています。川西町とは縁があり、東沢に家があります。コロナが終息してイベントがいつぱいできるといいですね。



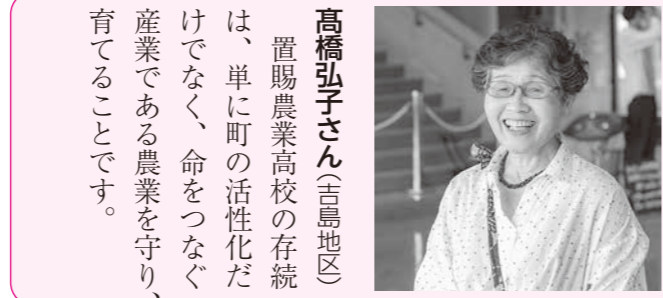
小関栄市さん(夫婦) (山形市)
ハーブが好きで何度か来ています。差し芽から増やして楽しんでいる。マルシェも利用している。もつとアピールして欲しいですね。



保科明知さん(西大塚)
ダリヤ園が開園すると園内の遊具が使いづらくなります。気軽に子どもと遊べる施設が欲しいですね。



清水貴子さん(上小松)
毎年来ています。ハーブ園はあまりないので貴重な場所とイベントです。種類と規模を増やして、もつと楽しませてください。



高橋弘子さん(吉島地区)
置賜農業高校の存続は、単に町の活性化だけでなく、命をつなぐ産業である農業を守り、育てることです。



島津さん(中郡地区)
高島に嫁いだ娘と孫と毎年来ています。種類が多くあり勉強になります。自宅にも植えています。自宅にも植えています。



長岡裕也さん(山形市)
テレビのコマーシャルを見て、家族4人で来ました。種類も多くのいろいろな香りが楽しめます。来年も来たいですね。



安部かおりさん(中小松)
置賜公園ハーブの会を、12人で、毎週水曜日に活動しています。ドライハーブや鉢植えなども作っています。会員募集中です(☎0901706318225まで)

広報委員が町内のイベントや行事に出かけ、直接町民の方のご意見をいただくコーナーを設けました。今回は6月27日、ハーブガーデンフェア2021とフレンドリープラザ・ロビーコンサートに出かけました。(一部町外の方にもお聞きしました)
いろいろなご意見を反映した議会活動にしていきたいと思ひます。ご協力お願いいたします。

一般質問

労務管理

職員自死事件の解決目途は

町長 公務災害の審査が行われている



高橋輝行 議員

高橋 長時間労働とパワハラの有無について問題となり、設置した「第三者委員会」で指摘された労務管理はどのように対応しているのか。

検証し、勤務の最適化に努力している。

町長 ご家族の意向を受け、町が地方公務員災害補償基金に対し公務災害の認定手続きを行っている。いつ解決するかは、基金本部での審査になるが時期は明らかにならない。

当初予算否決の責任は問題点をどうよ

町長 議員各位に理解を得る努力が十分であった。その原因は「地域振興拠点施設整備計画」の説明が不十分なため、理解に至らなかったものと受け止めている。

高橋 8千万円を減額した予算の再提案が責任の取り方か。

町長 さらに検討精査を行い、町民の期待に応えられるものにしていくことが果たすべき責任と認識している。このような事態を招かないよう議会と

高橋 首長の責任とは職を辞する時である。

町長 指摘は十分踏まえて今後精査する。

高橋 まちづくり委員会は町長に対し答申する機関である。町請負業者の社長が委員長というのは好ましくない。改善すべきものではないか。

町長 第三者的立場で事業者の方が委員長になっている。



有効な跡地利用に期待 = 旧庁舎

請 願

コロナ禍における米価下落対策

《請願名》
新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める請願

《請願者》
置賜農民連合会

小林 茂樹
川西農民組合副組合長

《紹介議員》
橋本 欣一
伊藤 進
吉村 徹

《所 管》
産業厚生常任委員会

《主な内容》
新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、令和3年産米のさらなる下落が危惧される。

状況を回避するため、過剰在庫分を市場から隔離することや、備蓄米を追加で購入することなど、国に対策の実現を要望する。

《審査の経過と結果》

コロナ禍の影響で米価の下落が懸念される中、農業者の経営と地域経済を守るため国に見書を出すべきと採択された

《本会議》

《全員賛成により可決》

《請願名》
小松幼稚園周辺道路整備の請願

中小松地内、小松幼稚園付近の交通安全確保のため、周辺道路整備の請願

《請願者》

小松幼稚園保護者会
会長 今野 貴之
学校法人天笠学園認定こども園
理事長 天笠 善照

井上 晃一

《所 管》
産業厚生常任委員会

《主な内容》
中小松三日町の交差点と歯科医院前の町道入口付近は、狭い道路のため、車同士のすれ違いも困難であり、自転車や歩行者の通行に

危険な状況がみられる。道路利用者と通学路の安全のため現状を調査し、道路改修改良などの対策を実施するよう請願する。

《審査の経過と結果》

審議未了により継続審査



狭く危険な通園通学路 あなたならどうする = 中小松地域

意見書

国に対し次の対策の実現を要請する。

- 1、コロナ禍の需要減少による過剰在庫を政府が緊急に買い入れ、米価下落に歯止めをかけること。
- 2、政府が買い上げた米をコロナ禍などによる生活困窮者、学生などへの食糧支援に活用すること。
- 3、主食用米から飼料用米等への転換にあたっては、主食用米並みの所得を生産者に補償すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

（提出先）
衆議院議長及び参議院議長

過疎地域持続的発展支援特別措置法を学習する

議員研修会を開催

新過疎法の支援措置の内容、目的、計画策定の考え方、計画策定のスケジュール等の説明があった。

雇用創出、デジタル化推進、交通手段や買い物、子育て環境確保などの支援の重点分野を研修した。

別室からのリモート研修を体験した。



リモート研修で学ぶ

専 決 処 分

繰 越 明 許

17事業繰り越し 国の一次補正関連など

令和2年度の事業において、繰越明許となったのは17事業で、次年度に繰り越して支出できる。

新庁舎整備では、防災設備移転や庁内LAN配線整備工事。

障がい介護給付費事業では、報酬改定等によるシステム改修。

二井町地内水路工事は年度末交付のため繰越し。

新型コロナウイルス感染症経済対策では追加のプレミアム商品券販売。

令和2年度分の虚空蔵山西線道路改良工事は、令和4年3月に完了する。

町当局は、これらの事業を遅滞なく進めるとしている。

《全員賛成により承認》

広報モニターから ひとこと①

吉島 遠藤 泰裕 さん



影響により川西町の行事をはじめとする、各地域の行事、イベントが延期、中止となりました。

そんな中でも、町にとって嬉しいニュースがありました。議会だよりが全国コンクールにて11年連続の入賞をしたり、置賜農業高校の生徒さんがお米甲子園で最高金賞を受賞するなど、いろんな活動が制限される中での受賞は、同じ物作りをする者として本当に誇りに思います。

これからも新しい生活様式を求められる日々が続くと思われるですが、ワクチンの接種によって少しでも今の状況が緩和されることを期待し、普段通りの生活に戻ることを願いたいものです。

コロナが落ち着いたら、若い人たちが集える場所や環境を作り、町を盛り上げていければと思います。

6月定例会の議決状況

全議案について全員賛成により可決した。

議会基本条例の規定により各議員の議案に対する賛否状況を報告する。
町提案 報告5件、議案10件、議員発議5議案、

専決した令和2年度補正予算

項目	内容	補正額	総額
一般会計(第13号)	交付金の決定	▲5億7963万円	146億5485万円
下水道事業特別会計(第5号)	事業費の確定	▲2065万円	5億3208万円
介護保険事業特別会計(第5号)	事業費の確定	▲7106万円	19億1924万円

令和2年度から繰り越した事業(抜粋)

事業名	繰越額	財源内訳			
		既収入特定財源	国県支出金	町債	一般財源
新庁舎整備事業	9919万円	2809万円		7110万円	
障がい介護給付費事業	218万円		67万円		151万円
新型コロナウイルス感染症経済対策事業	2000万円		2000万円		
二井町地内水路整備事業	5098万円			5090万円	8万円
虚空蔵山西線道路改良工事業	5000万円		3078万円	1830万円	92万円
合計	2億2235万円	2809万円	5145万円	1億4030万円	251万円

※繰越明許 年度内に予定していた事業が終わらず、予算を次年度に繰り越して完成させること。議会の承認が必要。
※LAN ローカルエリアネットワーク

全議員の 使途を公開します

政務 活動費

議員に交付する政務活動費の使途

経費	内容
調査研究費	議員が行う町の事務、地方行政等に関する調査研究(視察を含む)及び調査委託に要する経費
研修費	1 議員が行う研修会、講演会等の実施(共同開催を含む)に要する経費 2 団体などが開催する研修会(視察を含む)、講演会等への議員及び議員の雇用する職員の参加に要する経費
広報・広聴費	議員が行う活動の広報・広聴活動に要する経費
要請陳情等活動費	議員が行う要請陳情活動、住民相談等の活動に要する経費
会議費	1 議員が行う各種会議、住民相談等に要する経費 2 団体などが開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資料作成費	議員が行う活動に必要な資料を作成するために要する経費
資料購入費	議員が行う活動のために必要な図書、資料等の購入、利用等に要する経費
事務所費	議員が行う活動のために必要な事務所の設置及び管理に要する経費
事務費	議員が行う活動に係る事務の遂行に要する経費
人件費	議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費

本町議会では議員活動に対して、毎月1万円の政務活動費が交付されている。議会では議会基本条例に基づいて、使途を平成25年度から公表している。各議員から報告のあった令和2年度の政務活動費の使途状況は表のとおりである。

議会ホームページでは、各議員の政務活動費の領収書の公表を行っている。公表は、県内では最初に行い、全国的にもいち早く実施して、より透明度を高めている。

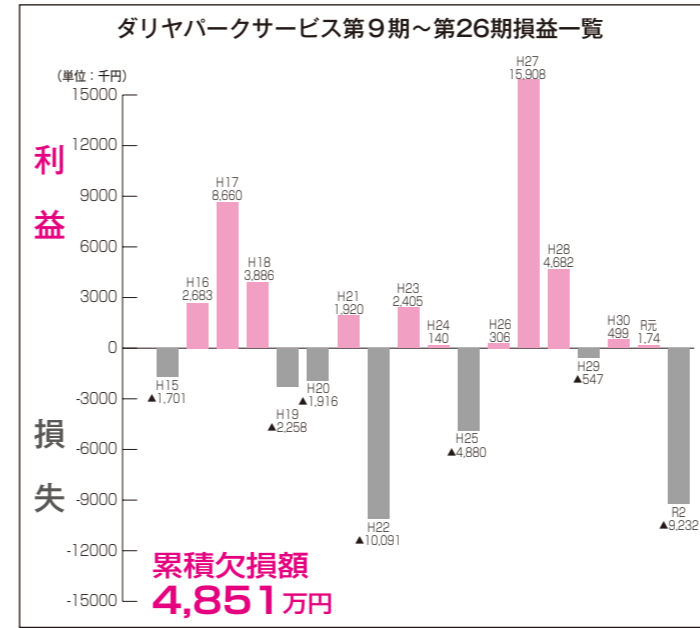
(単位：円)

議員名	支出										収入	
	調査研究費	研修費	広報・広聴費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	政務活動費	その他
鈴木 幸廣							38,825		22,000		60,000	825
伊藤 寿郎							14,162		74,126		88,288	0
高橋 輝行							9,972		114,292		120,000	4,264
淀 秀夫							9,972		60,992		70,964	0
橋本 欣一							9,972		66,352		60,000	16,324
神村 建二							9,972		66,352		60,000	16,324
伊藤 進							9,972		60,992		60,000	10,964
島貫 偲							9,972		57,266		67,238	0
吉村 徹							26,472		66,352		60,000	32,824
寒河江 司							9,972		60,992		70,964	0
渡部 秀一							9,972		60,992		70,964	0
遠藤 明子							42,972		63,580		60,000	46,552
井上 晃一							9,972		63,580		60,000	13,552

コロナ禍影響甚大

利用客大幅減で厳しい状況

報告



「浴センターまどか」令和2年度の総利用者数はコロナ感染症の影響で7万9193人、994万円で前年度より9876万円の大幅減額となった。

特に「宿泊部門」「宴会部門」の利用者が著しく減少している。この結果売上高は71人、一日平均は66人、前期より2696人増である。

売上高は644万円で利用料は増額であったが、コロナ禍で食堂・売店を休業したことにより、前期より10万円の減額である。

地方自治法により、町から2分の1以上の出資や財政の支援を受けている法人等は、議会に対して毎年経営状況を報告しなければならないとされている。

本町では、(株)ダリヤパーク

サービス(片倉尚社長)、川西町土地開発公社(山口俊昭理事長)、川西町体育振興公社(多田敬吉理事長)が該当し、それぞれ報告があった。

「パークゴルフ場」今期コロナ禍で21日の営業日数となり、利用者数は1万4481人、一日平均は66人、前期より2696人増である。

売上高は644万円で利用料は増額であったが、コロナ禍で食堂・売店を休業したことにより、前期より10万円の減額である。

「川西町土地開発公社」開発用地の売却促進、尾長島工業団地内企業誘致用地の維持管理を行い、売却促進。尾長島工業団地内附帯用地の取得に務めた。

川西町土地開発公社

「川西町体育振興公社」川西町体育施設管理業務の指定管理者として、社会体育施設の活用を進め町民の主体的な生涯教育を通して健康と体力づくりに関する事業を行った。

昭和56年10月に設立され39年6カ月にわたる本町の体育振興発展を担ってきた公社が、3月31日をもって解散した。事業は川西町スポーツ協会が引き継ぐこととなる。

川西町体育振興公社

表紙の写真

梅雨時の天候で、プール遊びや外遊びがなかなかできない中、七夕飾りの時期になりました。

一人ひとりが、願いを込めて

「コロナ禍で、自由に伸び伸びとお遊びができない中でも、子どもや親の「思い」はいつの世でも一緒です。輝く瞳で飾った短冊の願いが叶いますように。」

(美郷幼稚園にて)

意見交換会

皆さんおいでください 4地区で開催

8/19・20



大塚地区 中郡地区



小松地区

議会では毎年地区ごとに、意見交換会を開催しています。昨年はコロナ感染症防止のため中止いたしました。今年は感染拡大がないこと、一定の感染防止対策ができることから開催することとなりました。今年も、犬川・玉庭・東沢・吉島の4カ所で行われます。

今年のテーマは
①中心市街地活性化と、庁舎跡地活用について
②コロナ禍における生活環境について

町民の皆さんからの意見に対し、予算執行者でない議会からの回答となりますが、要望・意見などは今後議会で言う政策提言に反映していきます。また、質問は持ち帰り回答する場合があります。後日報告書で返答いたします。

テーマにかかわらず気軽に参加、ご意見をいただきたいと思えます。(写真は令和元年度の意見交換会)

日程	犬川地区	8月19日	午後7:00~9:00	玉庭地区	8月19日	午後7:00~9:00
		犬川地区交流センター			玉庭地区交流センター	
日程	東沢地区	8月20日	午後7:00~9:00	吉島地区	8月20日	午後7:00~9:00
		東沢地区交流センター			吉島地区交流センター	

◎議会広報モニター
佐藤 清美 (小松)
小林 智江 (小松)
高瀬 正敏 (大塚)
塩野恵里子 (犬川)
福島恵美子 (中郡)
伊藤 久一 (玉庭)
小方 圭子 (東沢)
遠藤 泰裕 (吉島)

議会広報アドバイザー
文章 佐々木賢一
遠藤 勝則
山田 順一
写真 齋藤 文夫

議会広報のモニター・アドバイザーを新しく
お願いしました。

よろしくお願ひします

モニター・アドバイザー



新たな顔ぶれで紙面も充実



わがまち

SDGs

第1回



回答

質問

SDGsを意識した取り組みを進めていく。推進する取り組み一つひとつがSDGsの目指すゴールにつながるものが大切である。総合的に事業を進めていく。

2020年の一般質問では総合計画をSDGsを意識したものとするべき、カラフルなロゴアイコンを利用してわかりやすく普及してはどうか。

2015年国連サミットにおいてSDGsが全会一致で採択された。あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等と戦い、気候変動に対処しながら、「誰一人取り残さない持続可能な社会の実現」を国際社会全体の共通目標とし2030年までに17の目標を達成することになった。

「かわにし未来ビジョン」で目指すまちの姿にも共通するのとこと、後期基本計画で

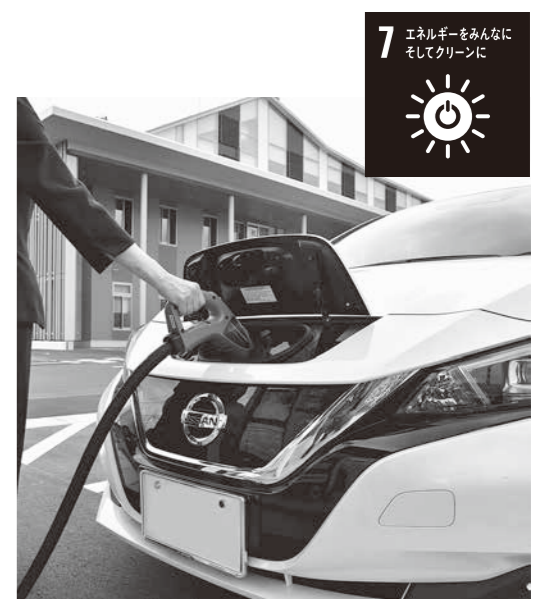
SDGs(エスディーゼイズ)は国連で採択された2030年までの国際社会全体の17項目の共通目標である。かわにし未来ビジョン(第5次川西町総合計画)の後期5年間の基本計画で目指す姿と共通目標であることから、SDGsの理念や考え方を意識した取り組みを進めていく。

SDGsを意識した「未来ビジョン」に

理念や考え方を意識した取り組みを進めていくこととなる。

後期計画では「SDGsの理念や考え方を意識した取り組みを進めて行きたい」とある。新庁舎の建設に伴い電気自動車の充電施設が設置された。SDGs「目標7・エネルギーをみんなにそしてクリーンに」。生活の足として利用されているデマンド交通は「目標11・住み続けられるまちづくりを」になる。今後まちの施策とのつながりを紹介していく。

3年度から7年度まで5カ年。第2次川西町まち・ひと・しごと創生総合戦略、第4次川西町男女共同参画推進計画にも、SDGsが含まれた計画となり、各施策において該当する目標が示され、施策によっては複数の目標になるものもある。



新庁舎に設置された町内初、唯一の充電設備

町民の声

◇ プロフィール ◇

井上 しほ (いのうえ しほ)

川西町大字堀金
家族構成は夫、両親、祖父母の
3世代同居(ペットは金魚)
趣味：海外ドラマ鑑賞

今回から議員が出向いて
取材をさせていただいた内
容を掲載します。

川西町は初めてです

今年3月入籍し、現在家族と一緒に家業である商店(株)井上商店)で仕事をしています。

出身地と、出会いのきっかけは？

しほさん…山形市です。元紀さん(夫)…大学時代の友人の紹介です。川西町の印象はどうですか？

しほさん…穏やかなところ。おばあさんと一緒に散歩していると、緑一面になっているのがとてもきれいです。

川西町に来る前は何をされてましたか？

しほさん…市内の会社で事務をしていました。義母…仕事は朝6時から夜9時までで、仕事の覚えも早く同居してくれたのでよかったです。

休暇はどうですか

仕事が終わってから

どうされています？

しほさん…まだ町内は不案内で出かけることも少なく、置賜の名所等へは行っていません。仕事があいたときなどは休暇をとって出かけていいと言われていますが、今のところ行けていません。

農業用語についてわからないことばかり。電話注文など聞き取れないこともあります。

しほさん…近所は親切な人が多く、この頃は「慣れたか」と声をかけてくださる方もおられます。今のところ仕事に忙しいので、同年代の人との出会いが少ないです。

役割分担をしていますか？

義母…パソコンでパンフレット等お客様に分かるよう作成してくれるので助かっています。しほさん…食事の準備等義母と分担している。



三世代家族そろって元気よく

近所の方から山菜や野菜をいただくことがあるのですが、思いもしない量に驚いています。

将来の夢は？

しほさん…今やりたいことは、工作上必要な資格を取得すること。元紀さん…少子化に対応できていけるか(商店経営を継続できるかどうか)。川西町の人口を増やしていかないと今後厳しくなるばかりです。

編集のあと

▼議会の構成が変わり編集委員となりました。より開かれた議会のために、議会だよりをツールに、町民と対話していきたいと思えます。▼今回は、期間がなく特集、企画ものができませんでした。報告型の議会だよりとなりました。紙面づくりに、メンバー一丸となって取り組んでいきます。ご愛読ください

(はしもと)

- 発行責任者 鈴木 幸廣
- 委員長 橋本 欣一
- 副委員長 遠藤 明子
- 委員 伊藤 進
- 同 伊藤 寿郎
- 同 寒河江 司
- 同 井上 晃一
- アドバイザー(文章) 佐々木賢一
- アドバイザー(写真) 遠藤 勝則
- アドバイザー(写真) 山田 順一
- 齋藤 文夫